

質問回答書

「北勢線の今後の在り方の検討に向けた基礎調査業務を踏まえた既設構造物の追加調査業務」

記

	該当箇所	質問内容	回答
1	<p>* 仕様書 3. 業務内容 (1) 北勢線における事業基盤についての現状分析</p>	<p>北勢線に現存する全橋梁(47橋梁)を対象に、構造物の現況調査、既存資料および補修履歴の収集・整理等を実施し、各モードの実施に当たって必要となる橋梁補強・補修の要否を整理するとともに、事業費算定に資する基礎資料を作成する。</p> <p>とあるが、現況調査、資料調査、補修履歴だけでなく、47 橋梁×3 モード=141 ケースの構造計算結果にもとづいた橋梁補強・補修の要否を整理することが必要ですか。</p> <p>また、事業費算定に資する基礎資料作成において、141 ケースについて補強・補修費用の算出が必要ですか。</p>	<p>本業務は、基礎調査報告書P189「まとめ」での記載のように、協議会内にて北勢線の今後の在り方として、基礎調査にて示された今後の検討課題を踏まえつつ、モードの選択を検討する際の資料とするため、既設構造物の継続活用可否等についての追加調査を実施するものです。</p> <p>そのため、質問にあります内容につきまして、事業者の皆様方が保有する豊富な過去の実績や高度な専門知識にて、上記内容の検討に必要なかを判断していただき、事業内容についてご提案ください。</p>